

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2004 年 7 月 29 日 (29.07.2004)

PCT

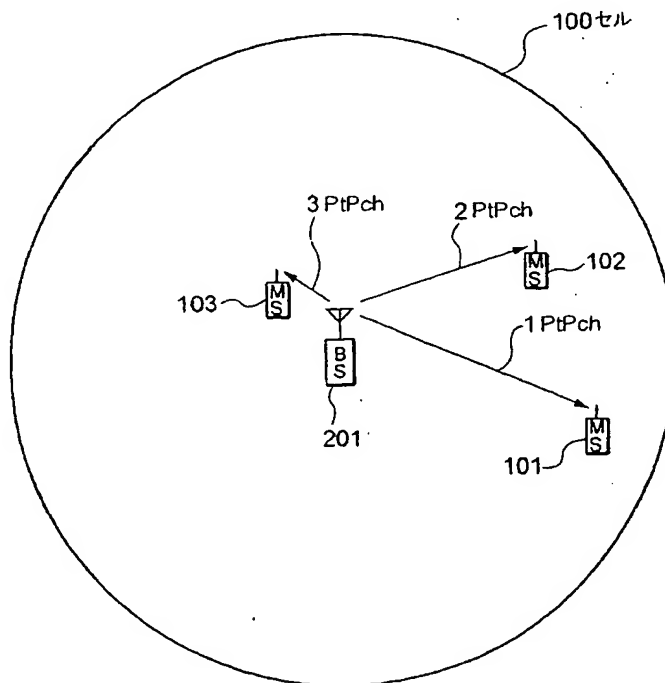
(10) 国際公開番号  
**WO 2004/064440 A1**

- (51) 国際特許分類<sup>7</sup>: H04Q 7/38 (72) 発明者; および  
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 矢萩 雅彦 (YA-HAGI, Masahiko) [JP/JP]; 〒108-0014 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内 Tokyo (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/016980
- (22) 国際出願日: 2003 年 12 月 26 日 (26.12.2003) (74) 代理人: 山下 稔平 (YAMASHITA, Johei); 〒105-0001 東京都港区虎ノ門五丁目 1 3 番 1 号 虎ノ門 4 O M T ビル 山下国際特許事務所 Tokyo (JP).
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語 (81) 指定国 (国内): CN, KR, US.
- (30) 優先権データ: 特願 2003-3810 2003 年 1 月 10 日 (10.01.2003) JP (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 日本電気株式会社 (NEC CORPORATION) [JP/JP]; 〒108-0014 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 Tokyo (JP). 添付公開書類:  
— 国際調査報告書

[続葉有]

(54) Title: CONTENT DISTRIBUTION SYSTEM, NETWORK, AND CHANNEL SWITCHING CONTROL METHOD

(54) 発明の名称: コンテンツ配信システム、ネットワーク及びチャネル切替制御方法



100...CELL

(57) Abstract: A content distribution system uses a PtP (point to point) channel (individual channel) or PtM (point to multi-point) channel (common channel) as a radio channel of a predetermined type so as to distribute a broadcast content as communication data to a user terminal as a mobile station. The user terminal receives the same content distributed from a broadcast content server by

[続葉有]



2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

the PtP channel. Here, if the total of the downstream transmission power of the PtP channel is greater than the downstream transmission power of the PtM channel when the content is distributed to the user terminal by the single PtM channel, a base station or a base station control device judges that the radio channel is to be switched from the PtP channel to the PtM channel. Similar judgment is made when switching from the PtM channel to the PtP channel is performed. Thus, it is possible to switch the radio channel type used for the broadcast service without lowering the use effect of the radio resources.

(57) 要約:

コンテンツ配信システムは、所定種別の無線チャネルとしてPtP（ポイント・ツー・ポイント）チャネル（個別チャネル）及びPtM（ポイント・ツー・マルチポイント）チャネル（共通チャネル）のいずれかと用いてその通信データとして、移動局であるユーザ端末に対し、同報コンテンツを配信する。ユーザ端末は、PtPチャネルで同報コンテンツサーバから配信されてくる同一コンテンツを受信する。このとき、基地局又は基地局制御装置は、PtPチャネルの下り送信電力の総和が、単一のPtMチャネルでユーザ端末にコンテンツを配信する場合のPtMチャネルの下り送信電力より大きいならば、無線チャネルをPtPチャネルからPtMチャネルに切替えると判断する。PtMチャネルからPtPチャネルに切替えるときも同様に判断する。これにより、無線資源の使用効率を低下させてしまうことなく同報サービスに用いられる無線チャネルタイプを切替えることができる。